

2023年第4四半期の国民所得統計及び 2024年の予測

2024年2月29日 行政院主計総処発表（仮訳）

I 概要

行政院主計総処国民所得統計審議会が2月29日午後2時開催され、2023年第3四半期の国民所得統計の修正、2023年第4四半期の国民所得統計の速報値、2024年の経済見通し等を審議した。概要は以下のとおり。

- 一、2023年第4四半期の経済成長率（速報値）は対前年同期比+4.93%となり、2024年1月時点の概算値から0.19%ポイントの下方修正となった。また、第3四半期は+2.15%（修正前は+2.32%）に修正された。
- 二、2023年上半年（第1、2四半期の対前年同期比経済成長率はそれぞれ▲3.49%、+1.41%）と合わせた2023年通年の経済成長率は+1.31%となり、2024年1月時点の概算値+1.40%から0.09%ポイントの下方修正となった。一人当たりGDPは3万2,327米ドル、CPIは+2.49%となった。
- 三、2024年の経済成長率予測は+3.43%であり、2023年11月時点の予測値+3.35%から0.08%ポイントの上方修正となった。一人当たりGDPは3万3,783米ドル、CPIは+1.85%の上昇となる見通し。

II 国民所得統計及び予測

一、2023年第4四半期及び通年の経済成長率の速報値

(一) 2023年第4四半期GDP

2023年第4四半期速報値における実質GDP対前年同期比成長率（yoy）は+4.93%となり、

2024年1月時点の概算値+5.12%から0.19%ポイントの減少となり、2023年11月時点の予測値+5.22%から0.29%ポイントの減少となった。また、季節調整後の前期比（saqr）成長率は+2.34%、同年率換算値（saar）は+9.70%となった。

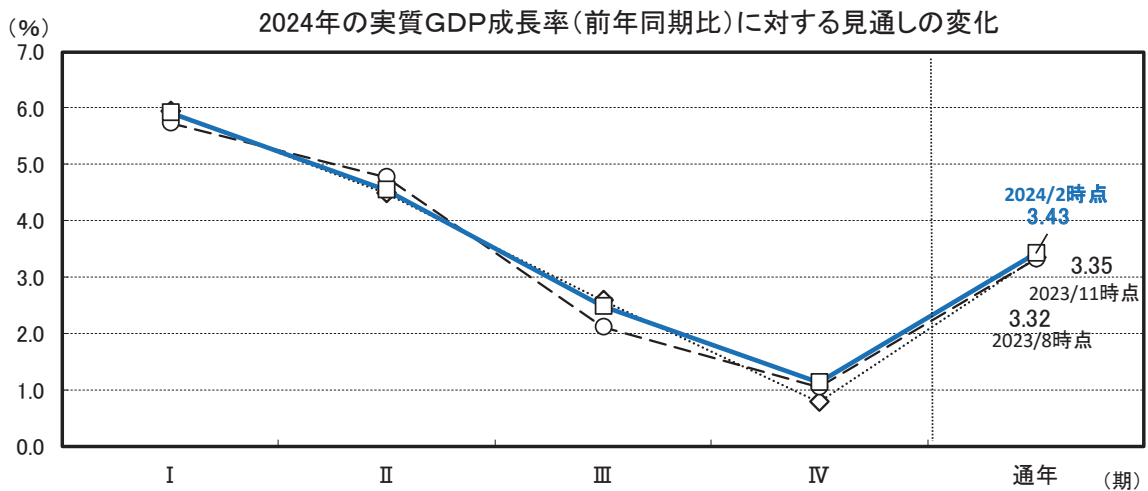
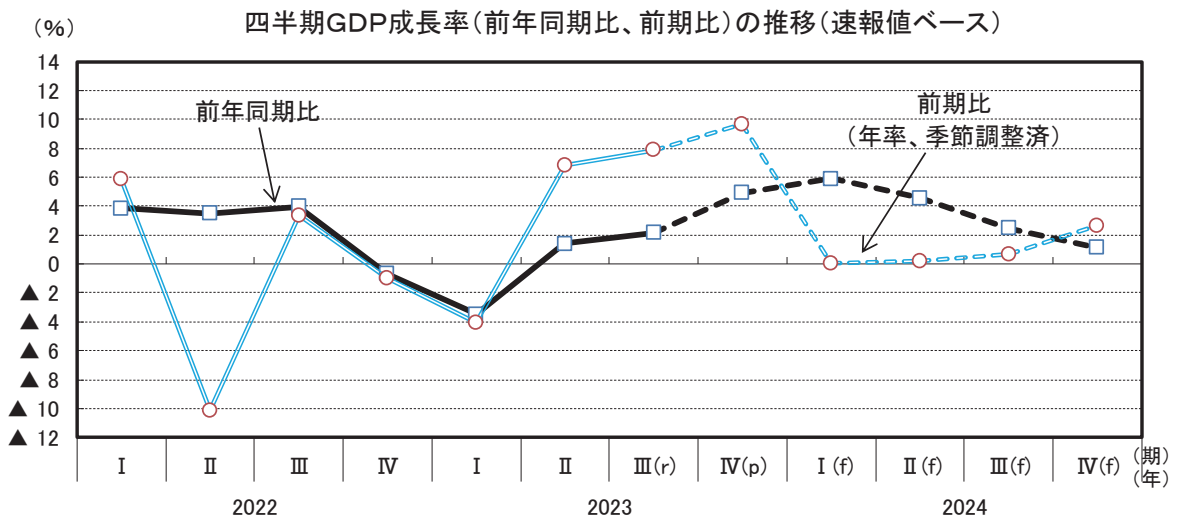
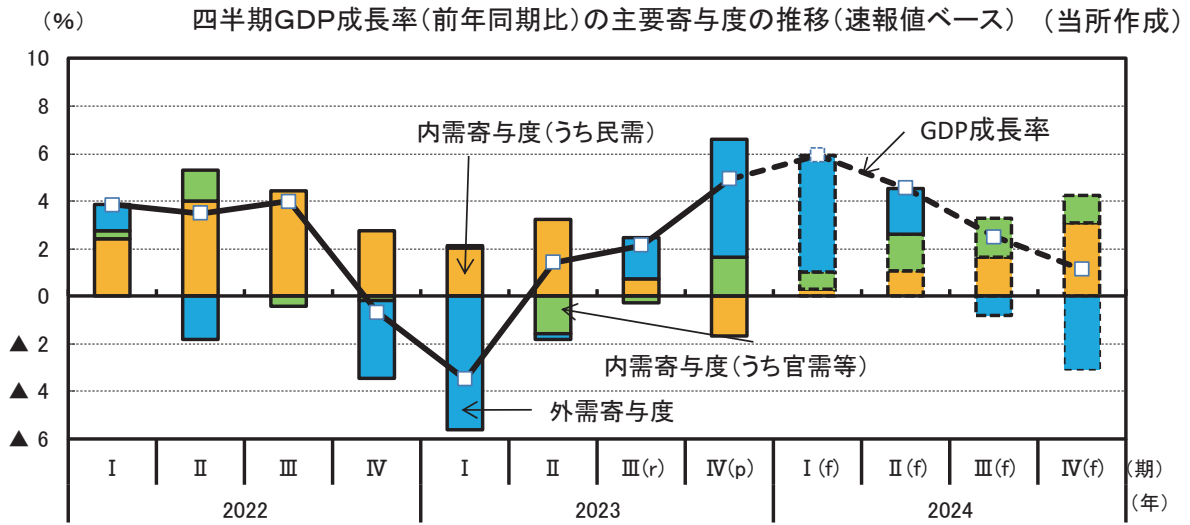
1、外需面について

(1) AI（人工知能）、高速演算などの新興技術の商機拡大や伝統産業の輸出の減少幅縮小により、2023年第4四半期の輸出（米ドルベース）は前年同期比+3.33%（台湾元ベースでは+5.12%）とプラス成長に転じた。來台旅行者数の大幅増がサービス輸出に寄与したものの、三角貿易[※]及び船舶運輸サービスが持続的に減少したことから、物価要因を控除した商品及びサービスの実質輸出は+3.72%となった。

[※]（当所注）三角貿易とは、台湾企業が海外の顧客から注文を受け、第三国のサプライヤーから商品を調達し、買手手に販売する貿易方法。

(2) 輸入について、半導体設備購入の減少と企業の在庫補填が保守的となったことから、2023年第4四半期の商品輸入（米ドルベース）は前年同期比▲11.50%（台湾元ベースでは▲9.95%）となった。一方、海外旅行の著しい増加に伴いサービス輸入が引き続き増加したことから、物価要因を控除した商品及びサービスの実質輸入は▲4.48%となった。

(3) 輸出と輸入を合わせた外需全体の経済成長への寄与度は+4.95%ポイントとなった。



2、内需面について

(1) 2023年第4四半期の民間実質消費は+5.07%となり、経済成長への寄与度は+2.39%ポイントとなった。

①国民による国内消費について、年末イベントが民間消費の促進し、加えて小型自動車及びオートバイの販売の継続的な好調により、2023年第4四半期の小売業、飲食レストラン業売上額は前年同期比それぞれ+4.42%、+8.88%となった。さらに、陸上及び航空の旅客量の増加やレジャー娯楽関連サービス消費の好調が継続した上、株式市場の盛況や国民による海外消費の大幅増により、来台観光客の消費と物価要因を控除した第4四半期の台湾国民の国内消費は+0.81%となった。

②国民による海外消費について、海外旅行ブームにより出国者数が持続的に増加したことから、第4四半期の国民海外消費支出(速報値)は3.5倍の成長となったが、旅行支出(サービス輸入に含まれる)も同時に増加するためGDP全体への影響はない。

(2) 政府消費は+0.02%ポイント、経済成長への寄与度は+0.01%ポイントとなった。

(3) 資本形成について、海外旅行の需要に対応するため運送力の拡大を積極的に進めており、さらに、営業用自動車及び船舶購入の増加が運輸機械投資の増加を押し上げたものの、企業の投資は引き続き保守的であり、加えて昨年同期の基準値が高かったことから、第4四半期の資本設備輸入(台湾元ベース)は前年比▲27.88%となった。また、国内製造業の投資財生産量は▲1.15%となり、機械設備投資も引続き減少となったことから、物価要因を控除した第4四半期の資本形成の実質成長率(政府、公営及び民間固定投資、在庫調整を含む)は前年同期比▲9.06%となり、経済成長への寄与度は▲2.41%ポイントとなった。

(4) 以上の各項目を合わせた第4四半期の内需全体の成長率は▲0.02%、経済成長への寄与度は▲0.01%ポイントとなった。

3、生産面について

(1) 農業は、農産物及び畜産品の産量減少により、第4四半期の農業の実質成長率は▲4.47%となり、経済成長への寄与度は▲0.06%ポイントとなった。

(2) 実質工業生産成長率は▲0.48%となった。これは主に、世界経済成長の減速やサプライチェーンの在庫調整の持続に伴う減産によるものであるが、クラウドサービスやAI(人工知能)への需要増加と国際的ブランド企業からの受注の増加により電子製品が増産されて一部の減少幅を相殺したことから、第4四半期の製造業生産指数は▲2.59%となり、三角貿易の収益及び研究開発などを合わせた第4四半期の製造業の実質成長率は▲0.03%、経済成長への寄与度は▲0.03%ポイントとなった。

(3) サービス業について、卸売業はクラウドサービス及びAI消費の拡大が商品出荷の好調をもたらしたことから、第4四半期の売上額は前年同期比+0.17%となった。これに小売業(+4.42%)を加え、物価要因を控除した第4四半期の卸売・小売業全体の実質成長率(速報値)は+3.86%となり、経済成長への寄与度は+0.64%ポイントとなった。

運輸及び倉庫業は国内の製造業生産活動の低迷が貨物運輸への需要の抑制につながったものの、旅行者数が著しく増加し、陸上及び航空運輸の旅客輸送量はいずれも大幅に増加したことから、第4四半期の運輸及び倉庫業の実質成長率は+21.19%となり、経済成長への寄与度は+0.90%ポイントとなった。

宿泊及び飲食レストラン業は外出消費の活発、加えて来台観光客が引続き増加していることから、第4四半期の飲食レストラン業売上額は前年同期比+8.88%となった。観光宿泊施設の総収入は前年同期比+13.83%となった。第4四半期の宿泊・飲食レストラン業の実質成長率は+8.62%となり、経済成長への寄与度は+0.22%ポイントとなった。

金融及び保険業について、金融機関の利息収入純額は▲5.73%となった一方、手数料収入は+

20.72%、株式市場の活況による証券先物業の売上収入は+27.76%となった。その他保険サービス、投資信託顧問料等の手数料と合わせた第4四半期の金融・保険の実質成長率は+11.96%、経済成長への寄与度は+0.68%ポイントとなった。

(二) 2023年の経済成長率の速報値

1. 2023年第3四半期の対前年同期比成長率(yoy)は+2.15%に修正され、2023年11月時点の速報値+2.32%から0.17%ポイントの下方修正となった。これは、主に経済部による「製造業投資及び運営概況調査」などの投資関連調査、中央銀行の国際収支、各級政府の会計報告などの最新資料に基づき修正したためである。季節調整後の前期比(saqr)は+1.91%、同年率換算値(saar)は+7.87%となった。
2. 2023年下半期の経済成長率は+3.55%となり、上半期の成長率▲1.04%(第1四半期▲3.49%、第2四半期+1.41%)と合わせた2023年通年の経済成長率は+1.31%となり、2024年1月時点の概算値+1.40%から0.09%ポイントの下方修正、また、2023年11月時点の予測値+1.42%から0.11%ポイントの下方修正となった。

二、2024年の経済展望

(一) 国際経済情勢

1. S & P Globalの2月の最新資料によると、高金利環境は依然として消費及び投資に影響を与えるものの、インフレ圧力の沈静化に伴い、各国の金融引締策は次第に緩和され、経済の持ち直しの一助となることから、2024年の世界経済の成長率は+2.5%(2023年11月時点の予測値から+0.2%ポイント上方修正)、このうち、2024年の先進国経済及び新興国経済はそれぞれ+1.6%(+0.5%ポイントの上方修正)、+3.9%(横ばい)となる見通しである。
2. 米国経済は、労働市場が引き続き好調であり、インフレ圧力の沈静化が消費の下支えとなることから、2024年の経済成長率は前年同期

比+2.4%(+1.0%ポイントの上方修正)となる見込み。

3. 欧州は、外需の弱さに加え、消費及び投資の減少を招いた高金利環境の影響を受け、経済の先行きは依然として厳しいが、インフレ圧力が次第に緩和し、下半期から利下げも予想されており、景気は緩やかに回復していくことから、2024年のドイツ、フランス、イギリスの経済成長率はそれぞれ+0.2%、(+0.3%ポイントの下方修正)、+0.5%(+0.1%ポイントの上方修正)、+0.0%(+0.1%ポイントの上方修正)なる見通しである。
4. 中国大陸は、財政政策の拡大により内需が次第に回復するものの、外需は依然として低迷しており、不動産市場の持続的な低迷、政策刺激効果の低下も相まって経済成長ペースは鈍化し、2024年の経済成長率は+4.7%(横ばい)となる見通しである。
5. S & P Globalが予測した2024年における韓国の経済成長率は+2.3%(+0.1%ポイントの上方修正)、シンガポールは+2.4%(+0.1%ポイントの上方修正)、香港は+2.8%(▲0.4%ポイントの下方修正)、及び日本は+0.7%(▲0.4%ポイントの下方修正)となる見通し。

(二) 2024年の国内経済予測

1. 対外貿易

- (1) IMF(国際通貨基金)の1月の最新予測では、2024年の世界貿易量は2023年の+0.4%から+3.3%に増加。世界の最終需要が徐々に回復する中、AI、高速演算、自動車用電子機器など新興テクノロジー応用に関する商機の持続的な拡大により輸出の勢いはさらに高まると予想されており、2024年の輸出(米ドルベース)は4,590億米ドル、前年比+6.14%となる見込み。外国観光客の増加がサービス輸出の増加にプラスとなることから、物価要因を控除した2024年の輸出の実質成長率は+5.90%(2023年11月時点の予測値から▲1.20%ポイントの下方修正)となる見込み。
- (2) 輸入は、輸出及び投資等の減少による需要

減少により、2024年の輸入（米ドルベース）は3,733億米ドル、前年比+6.23%となる見込み。国民による海外旅行が持続的に増加し、旅行支出が新型コロナ感染前の水準に戻ることから、物価要因を控除した2024年の輸入の実質成長率は+6.24%（▲2.46%ポイントの下方修正）となる見通し。

2. 民間消費

民間消費については、労働市場の改善が継続する中での賃金の上昇と家計の可処分所得が増加や株式取引の活況による資産増加、加えて海外旅行の持続的増加（サービス輸入と相殺し、GDPには影響がない）が消費力を引き上げることから、2024年の民間消費の実質成長率は2023年の高い基準値（+8.32%）により+2.64%（▲0.24%ポイントの下方修正）となる見込み。

3. 固定投資

(1) 民間投資については、企業による先端技術の維持やデジタル及びネットゼロへのトランスフォーメーションに対応するための研究開発及び製造に持続的に注力し、加えて海外旅行の需要増加に応じた運輸業者による飛行機の購入などが投資の成長を下支えるものの、世界経済の回復ペースは依然として遅く、地政学リスクの不確定要素も高いため企業の資本支出は引き続き慎重となることから、2024年の民間投資の実質成長率は+1.45%（▲1.72%ポイントの下方修正）となる見通しである。

(2) 公共投資を加え2024年の固定投資の実質成

長率は+2.72%（▲1.83%ポイント下方修正）となる見通しである。

4. 物価

(1) 国際機関の予測及び足元における石油価格のトレンドを参考として、2024年のOPECバスケット原油価格を1バレル=81.9米ドル（2023年11月時点の予測値から7.5米ドルの下方修正）と設定する。

(2) 消費者物価指数（CPI）は、国際原材料価格が引続き低水準で推移し、商品物価の上昇は縮小したものの、サービス価格は硬直的であり、外食価格及び家賃が持続的に上昇していることから、2024年のCPIは+1.85%（+0.21%ポイントの上方修正）となる見通し。

5. 以上を総合すると、2024通年のGDP規模は24兆台湾元を突破し、経済成長率は+3.43%となり、2023年11月の予測値から0.08%ポイントの上方修正、CPIは+1.85%となる見通し。

(三) 主要な不確実性

1. 米連邦準備会（FED）の金利政策が国際金融市場及び実体経済に与える影響。
2. 中国大陸経済の実績及びそれが世界経済に与える影響。
3. 国際間の地政学リスクの変化がサプライチェーン及び国際原材料価格に与える影響。
4. ネットゼロ政策が国内経済及び物価に与える影響。

(以上)

GDP の各構成項目の寄与度 (対前年同期比)

(単位：%)

GDP	国内需要				民間消費				政府消費				固定資本形成				民間投資				公営事業投資				政府投資				在庫変動		国外需要			
	成長率		寄与度		成長率		寄与度		成長率		寄与度		成長率		寄与度		成長率		寄与度		成長率		寄与度		成長率		寄与度		成長率		寄与度			
	成長率	寄与度	成長率	寄与度	成長率	寄与度	成長率	寄与度	成長率	寄与度	成長率	寄与度	成長率	寄与度	成長率	寄与度	成長率	寄与度	成長率	寄与度	成長率	寄与度	成長率	寄与度	成長率	寄与度	成長率	寄与度	成長率	寄与度				
2014	4.72	4.33	3.96	2.00	3.70	2.00	3.78	0.56	3.50	0.79	5.48	1.00	5.20	0.07	8.33	▲ 0.27	5.99	4.65	5.63	3.88														
2015	1.47	2.30	2.07	1.51	2.86	1.51	▲ 0.13	▲ 0.02	2.68	0.60	4.28	0.78	▲ 7.07	▲ 0.09	▲ 2.99	▲ 0.09	0.36	0.28	1.32	0.89														
2016	2.17	2.58	2.25	1.36	2.64	1.36	3.68	0.51	3.44	0.74	4.08	0.74	▲ 3.89	▲ 0.04	1.75	0.05	▲ 0.93	▲ 0.66	▲ 0.99	0.58														
2017	3.31	1.34	1.17	1.40	2.70	1.40	▲ 0.41	▲ 0.06	▲ 0.26	▲ 0.06	▲ 1.16	▲ 0.21	0.51	0.01	5.82	0.15	4.50	3.03	1.63	0.89														
2018	2.79	3.55	3.08	1.07	2.05	1.07	4.02	0.56	3.19	0.67	2.45	0.43	14.23	0.15	3.78	0.10	0.20	0.13	0.78	0.42														
2019	3.06	3.24	2.88	1.18	2.25	1.18	0.55	0.08	11.12	2.42	12.03	2.15	1.63	0.02	9.18	0.25	0.69	0.46	0.49	0.27														
2020	3.39	0.84	0.75	▲ 1.33	▲ 2.55	▲ 1.33	2.78	0.39	6.15	1.47	4.87	0.96	28.87	0.34	5.80	0.17	1.19	0.75	▲ 3.54	1.88														
2021	6.62	5.42	4.68	▲ 0.25	▲ 0.25	▲ 0.12	3.81	0.53	14.32	3.46	18.73	3.70	5.37	0.08	▲ 10.23	▲ 0.31	15.17	8.81	15.46	6.87														
I	9.57	5.33	4.72	1.28	2.62	1.28	4.81	0.64	12.87	3.15	14.64	3.10	32.72	0.28	▲ 9.87	▲ 0.23	19.61	11.05	13.92	6.20														
II	8.07	4.13	3.60	▲ 0.58	▲ 0.58	▲ 0.28	2.08	0.29	13.13	3.22	18.75	3.77	▲ 18.91	▲ 0.30	▲ 8.45	▲ 0.25	20.57	11.69	16.28	7.21														
III	4.15	5.96	5.07	▲ 2.58	▲ 5.43	▲ 2.58	3.70	0.52	19.71	4.74	24.05	4.82	20.28	0.23	▲ 10.92	▲ 0.31	12.33	7.22	18.44	8.14														
IV	5.12	6.17	5.23	1.15	2.39	1.15	4.55	0.66	11.52	2.74	17.28	3.10	4.80	0.08	▲ 11.15	▲ 0.43	9.87	5.84	13.36	5.95														
2022	2.59	4.24	3.64	1.68	3.75	1.68	4.83	0.66	7.78	2.04	7.71	1.71	12.74	0.17	6.01	0.16	1.75	1.14	4.32	2.18														
I	3.84	3.16	2.74	0.67	0.67	0.30	0.16	0.02	8.84	2.25	9.43	2.12	5.59	0.06	4.92	0.08	8.82	5.45	8.96	4.35														
II	3.48	6.28	5.33	1.49	3.38	1.49	7.96	1.03	11.42	2.98	11.22	2.50	35.04	0.40	2.92	0.07	4.41	2.86	9.55	4.70														
III	3.98	4.62	3.99	3.36	7.77	3.36	3.41	0.48	5.65	1.60	4.28	1.06	27.40	0.34	8.14	0.21	1.73	1.17	2.11	1.17														
IV	▲ 0.68	3.02	2.58	1.52	3.39	1.52	7.31	1.06	5.62	1.42	6.27	1.23	▲ 3.84	▲ 0.09	7.27	0.28	6.71	4.39	2.26	1.13														
2023(p)	1.31	1.17	1.03	3.80	8.32	3.80	0.88	0.12	▲ 8.69	▲ 2.44	▲ 11.60	▲ 2.75	10.48	0.16	5.30	0.15	4.32	3.02	▲ 5.73	3.30														
I	▲ 3.49	2.45	2.12	2.99	6.41	2.99	3.59	0.44	▲ 2.64	▲ 0.73	▲ 3.96	▲ 0.94	21.51	0.20	1.16	0.00	11.86	8.35	▲ 4.79	2.75														
II	1.41	1.87	1.64	5.72	12.94	5.72	0.30	0.04	▲ 7.55	▲ 2.15	▲ 10.28	▲ 2.50	10.28	0.15	7.44	0.19	7.75	5.42	▲ 9.03	5.19														
III (r)	2.15	0.50	0.44	4.17	9.28	4.17	0.08	0.01	▲ 11.85	▲ 3.42	▲ 13.97	▲ 3.43	▲ 5.44	▲ 0.08	3.75	0.10	1.41	0.98	▲ 4.62	2.69														
IV (p)	4.93	▲ 0.02	▲ 0.01	2.39	5.07	2.39	0.02	0.01	▲ 12.24	▲ 3.38	▲ 18.42	▲ 4.04	17.53	0.36	7.24	0.30	3.72	2.29	▲ 4.48	2.66														
2024 (f)	3.43	3.27	2.85	1.28	2.64	1.28	2.68	0.37	2.72	0.69	1.45	0.30	7.41	0.12	9.02	0.27	5.90	3.74	6.24	3.15														
I (f)	5.92	1.13	1.01	1.98	3.90	1.98	1.68	0.23	▲ 4.91	▲ 1.35	▲ 6.88	▲ 1.66	4.59	0.06	10.72	0.24	7.41	4.67	▲ 0.06	0.24														
II (f)	4.55	2.97	2.60	1.30	2.65	1.30	1.69	0.23	1.10	0.28	▲ 0.95	▲ 0.21	14.08	0.23	9.15	0.26	6.86	4.31	4.65	2.36														
III (f)	2.49	3.85	3.30	1.00	2.08	1.00	2.27	0.31	4.09	1.02	3.04	0.63	5.67	0.08	11.04	0.31	4.56	2.90	7.35	3.71														
IV (f)	1.14	5.01	4.25	0.93	1.98	0.93	4.65	0.67	10.93	2.52	12.70	2.15	5.38	0.12	6.64	0.25	5.05	3.20	12.77	6.31														

出典：行政院主計総処 r：修正値、p：速報値、f：予測値

重要経済指標

行政院主計總處 2024年2月29日發表

	經濟成長率(實質 GDP) (%)			一人当たり GDP		一人当たり GNI		消費者物價 上昇率	卸売物價 上昇率	名目 GDP (百万台湾元)
	前年同期比	前期比 (年率換算)	前期比	台幣元	米ドル	台幣元	米ドル	(%)	(%)	
2014年	.72	-	-	694,680	22,874	713,443	23,492	1.20	-	16,258,047
2015年	1.47	-	-	726,895	22,780	745,634	23,367	▲ 0.31	-	17,055,080
2016年	2.17	-	-	746,526	23,091	765,711	23,684	1.40	-	17,555,268
2017年	3.31	-	-	763,445	25,080	782,437	25,704	0.62	-	17,983,347
2018年	2.79	-	-	779,260	25,838	796,852	26,421	1.36	-	18,375,022
2019年	3.06	-	-	801,348	25,908	821,527	26,561	0.55	-	18,908,632
2020年	3.39	-	-	844,485	28,549	868,732	29,369	▲ 0.23	-	19,914,806
2021年	6.62	-	-	923,086	32,944	947,294	33,808	1.97	-	21,663,231
第1季	9.57	11.91	2.85	224,934	7,922	231,672	8,160	0.79	-	5,293,915
第2季	8.07	▲ 8.34	▲ 2.15	222,549	7,950	227,976	8,144	2.13	-	5,229,577
第3季	4.15	1.51	0.38	230,287	8,262	235,991	8,467	2.28	-	5,400,530
第4季	5.12	18.29	4.29	245,316	8,810	251,655	9,037	2.67	-	5,739,209
2022年	2.59	-	-	972,550	32,625	1,002,341	33,624	2.95	10.51	22,679,843
第1季	3.84	5.88	1.44	242,169	8,636	250,774	8,944	2.81	11.33	5,666,550
第2季	3.48	▲ 10.13	▲ 2.63	236,379	8,012	244,271	8,280	3.44	13.78	5,508,669
第3季	3.98	3.35	0.83	245,809	8,075	248,203	8,153	2.93	9.79	5,719,679
第4季	▲ 0.68	▲ 1.01	▲ 0.25	248,193	7,902	259,093	8,247	2.60	7.37	5,784,945
2023年(p)	1.31	-	-	1,007,936	32,327	1,037,999	33,299	2.49	▲ 0.56	23,550,853
第1季	▲ 3.49	▲ 4.07	▲ 1.03	235,333	7,741	248,295	8,168	2.61	3.16	5,482,976
第2季	1.41	6.83	1.67	243,952	7,944	250,220	8,148	2.04	▲ 3.68	5,697,026
第3季(r)	2.15	7.87	1.91	260,010	8,205	263,666	8,320	2.45	▲ 0.97	6,081,323
第4季(p)	4.93	9.70	2.34	268,641	8,437	275,818	8,663	2.88	▲ 0.56	6,289,528
2024年(f)	3.43	-	-	1,061,987	33,783	1,092,275	34,745	1.85	0.03	24,861,514
第1季(f)	5.92	0.07	0.02	253,595	8,087	263,360	8,398	2.58	0.10	5,937,731
第2季(f)	4.55	0.18	0.05	259,721	8,256	267,771	8,511	2.08	1.12	6,080,806
第3季(f)	2.49	0.71	0.18	270,789	8,607	275,225	8,748	1.62	▲ 0.52	6,339,117
第4季(f)	1.14	2.64	0.65	277,882	8,833	285,919	9,088	1.12	▲ 0.56	6,503,860

出典：行政院主計總處 r：修正値、p：速報値、f：予測値